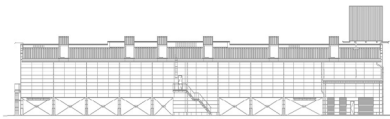


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)福岡市長浜地区商業施設 新築工事	階数	地上2F
建設地	福岡県福岡市中央区長浜一丁目38番1の一部	構造	S造
用途地域	商業地域、防火・準防火地域	平均居住人員	800 人
地域区分	7地域	年間使用時間	3,600 時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2023年10月16日
敷地面積	9,907 m ²	作成者	栗原寿樹夫
建築面積	6,636 m ²	確認日	2023年10月27日
延床面積	13,036 m ²	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	資源・マテリアル性に配慮し、環境負荷低減に努めた	その他 特になし
Q1 室内環境	使用建材全てにF☆☆☆☆製品を使用している	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
Q2 サービス性能	ゆとりのある階高と空間の自由さを確保し、設備やプランニングの自由度が極めて高い	
LR1 エネルギー	LED照明設備など高効率設備により省エネルギー性に配慮している	LR3 敷地外環境 消費エネルギー量削減により運用時のLCCO ₂ 排出量低減に配慮している
LR2 資源・マテリアル	建物の節水性に配慮している	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される